



平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結） 平成 18 年 8 月 4 日

上場会社名 株式会社テレビ東京  
 (URL <http://www.tv-tokyo.co.jp/>)

コード番号：9411 東証 第1部

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 菅谷 定彦

問合せ責任者 役職名 経理局長 氏名 高島 政明

TEL (03)3432 - 1212

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有  
 (内容) セグメント情報における事業内容の移動  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期の業績概況 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	30,768	3.4	1,380	31.6	1,522	27.9	824	30.9
18年3月期第1四半期	29,746	0.3	2,016	11.0	2,110	7.6	1,191	6.3
(参考) 18年3月期	119,706		7,095		6,990		4,468	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当 り四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	39	91		
18年3月期第1四半期	57	73		
(参考) 18年3月期	210	81		

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

〔経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第 1 四半期 (平成 18 年 4 月 ~ 6 月) の日本経済は、企業部門の好調が家計部門へ波及し、国内民間需要に支えられた景気回復が続き、広告市場も「2006 FIFAワールドカップ」などの影響で順調に推移しました。しかし、内閣府が発表した 6 月の消費動向調査によりますと、消費者心理の明るさを示す消費者態度指数は四半期ごとの季節調整値が 46.2 (50 が現状と変わらない中立点) と 3 四半期ぶりに悪化し、政府は基調判断を「横ばい」から「弱含み」に下方修正しました。消費者態度指数を構成する 4 つの指標「暮らし向き」、「雇用環境」、「耐久消費財の買い時判断」、「収入の増え方」のすべてが悪化しました。

このような状況で、当社グループの連結売上高は 307 億 6 千 8 百万円、前年同期比 3.4% 増、営業利益は 13 億 8 千万円、前年同期比 31.6% 減となりました。また、経常利益は 15 億 2 千 2 百万円、前年同期比 27.9% 減、当四半期純利益は 8 億 2 千 4 百万円、前年同期比 30.9% 減となりました。

(放送事業)

放送収入は、タイム収入のネット部門が前年を割り込んだものの、ローカル部門はミニ枠などの営業企画セールスが好調でクール新記録を達成し、特番部門も「2006 FIFAワールドカップ」の他、「世界卓球選手権 2006」、「キノシタグループカップ フィギュアスケート JAPAN OPEN 2006」などの大型特番セールスで大幅プラスとなりました。その結果、タイム収入トータルでは 157 億 8 百万円、前年同期比 6.6% の増収となりました。スポット収入は比較的シェアの高いアルコール飲料・自動車などが不調だったため、トータル 74 億 2 千 9 百万円、前年同期比 2.7% の減収となりました。BS 収入は、4 億 6 千 3 百万円、前年同期比 12.8% の増収でした。

番組販売収入は、昨年に引き続いて、系列局、系列外局で販売料金が改定されたことが大きく貢献し、11億7千万円、前年同期比2.8%の増収と好調でした。

一方、費用面では番組制作費を重点的に投下したこと等により、営業費用全体では298億8千8百万円、前年同期比6.0%の増加となりました。

以上の結果、放送事業の売上高は276億8千9百万円、前年同期比5.1%の増収、営業利益は9億6千5百万円、前年同期比33.6%の減益となりました。

#### (ライツ事業)

イベント収入は、前年同期に比べて大型イベントが少なく、「NARUTO 忍者ドーム05」の地方公演等があったものの、売上は3千4百万円、前年同期比82.4%の減収となりました。

ソフトライツ収入のコンテンツ事業部門は、「NARUTO」や「BLEACH」等が堅調に推移し、増収となりました。また、映像事業部門は「韓流シネマフェスティバル2005」、「コーラス」等が好調でしたが、前年同期の「クイール」ほどの規模は得られず、減収となりました。ソフトライツ収入全体としては、売上高は34億7千7百万円、前年同期比0.6%の減収となりました。

以上の結果、ライツ事業の売上高は35億1千1百万円、前年同期比6.3%の減収、営業利益は4億8千4百万円、前年同期比23.3%の減益となりました。

(注)事業別の業績につきまして、当第1四半期より各事業区分の主要な事業内容を変更しております。前年同期との比較は、前第1四半期の業績を変更後の事業内容に組替えた上で行ってまいります。事業内容の組替えの内容につきましては11ページをご参照ください。

#### (2)財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	79,196	50,383	63.6	2,440 51
18年3月期第1四半期	78,421	45,773	58.4	2,217 19
(参考)18年3月期	82,838	49,971	60.3	2,414 94

#### 【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	140	402	3,927	8,096
18年3月期第1四半期	1,072	626	674	8,703
(参考)18年3月期	4,701	2,907	586	12,285

#### 〔財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期におきましては、前連結会計年度末に比較し、資産は36億4千2百万円減少し、791億9千6百万円、負債は31億8千7百万円減少し、288億1千2百万円となりました。資産の減少は、社債の償還が39億円あったことなどによる現金及び預金の減少を主な要因とするものであります。負債の減少は社債の償還が39億円あったこと及び短期借入金が増加した10億円増加したことなどによるものであります。

#### 〔連結キャッシュ・フローの状況〕

当第1四半期末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は41億8千9百万円の減少となりました。その結果、当第1四半期末の資金残高は80億9千6百万円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は1億4千万円の増加となりました。

税金等調整前四半期純利益は15億2千2百万円を確保しましたが、売上債権やたな卸資産残高がそれぞれ11億3千2百万円、5億1千2百万円増加したことなどにより、営業活動による資金全体では微増となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は4億2百万円の減少となりました。

これは主に有形固定資産の取得に伴う支出が2億7千万円あったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は39億2千7百万円の減少となりました。

これは主に社債の償還が39億円があったことによるものであります。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況(平成18年4月1日~平成18年6月30日) (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	27,594	2.1	901	41.1	1,519	22.1	1,081	14.2
18年3月期第1四半期	27,036	0.2	1,529	20.0	1,951	6.9	1,260	0.4
(参考)18年3月期	108,365		5,306		5,653		3,407	

	総資産	純資産
	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	75,027	44,521
18年3月期第1四半期	74,615	41,642
(参考)18年3月期	78,979	44,689

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期までの進捗状況等を勘案し、中間期及び通期の業績につきまして連結・単体とも平成18年5月16日に発表いたしました数値を下記の通り修正しております。

当第1四半期は、海外番組販売収入を中心にアニメが好調に推移したこと、及びネットワーク費やその他諸経費が予想を下回ったことにより、業績は当初見込みを上回りました。これを受け、上半期の業績は連結・単体とも当初の業績予想を上回る見通しであります。また下半期の業績につきましては、連結・単体ともほぼ当初の予想の範囲内で推移する見通しであります。

(1)平成19年3月期中間期業績予想の修正

連結	(単位:百万円)			
	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成18年5月16日予想)	60,500	1,400	1,500	900
今回修正予想(B)	60,800	2,000	2,200	1,200
増減額(B-A)	300	600	700	300
増減率(%)	0.5	42.9	46.7	33.3
(ご参考) 前期実績(平成18年3月期中間期)	59,050	3,706	3,716	2,151

単体	(単位:百万円)			
	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成 18 年 5 月 16 日予想)	54,800	700	1,300	900
今回修正予想(B)	54,900	1,100	1,700	1,200
増減額(B - A)	100	400	400	300
増減率(%)	0.2	57.1	30.8	33.3
(ご参考)				
前期実績(平成 18 年 3 月期中間期)	53,505	2,730	3,056	1,948

(2)平成 19 年 3 月期通期業績予想の修正

連結	(単位:百万円)			
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 18 年 5 月 16 日予想)	121,900	4,000	4,300	2,400
今回修正予想(B)	122,300	4,600	5,000	2,700
増減額(B - A)	400	600	700	300
増減率(%)	0.3	15.0	16.3	12.5
(ご参考)				
前期実績(平成 18 年 3 月期通期)	119,706	7,095	6,990	4,468

単体	(単位:百万円)			
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 18 年 5 月 16 日予想)	110,700	2,600	3,200	2,000
今回修正予想(B)	110,800	3,000	3,700	2,300
増減額(B - A)	100	400	500	300
増減率(%)	0.1	15.4	15.6	15.0
(ご参考)				
前期実績(平成 18 年 3 月期通期)	108,365	5,306	5,653	3,407

上記の予想は本資料の作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

区 分	前第1四半期末 平成17年6月30日現在		当第1四半期末 平成18年6月30日現在		前連結会計年度末 平成18年3月31日現在	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産						
1. 現金及び預金	8,703		8,096		12,285	
2. 受取手形及び売掛金	22,143		22,936		21,804	
3. たな卸資産	12,511		12,431		11,919	
4. 繰延税金資産	313		332		559	
5. その他	593		1,063		815	
貸倒引当金	9		8		9	
流動資産合計	44,254	56.5	44,851	56.6	47,374	57.2
固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	7,838		7,618		7,688	
(2) 機械装置及び運搬具	4,236		3,731		3,809	
(3) 工具器具備品	314		296		299	
(4) 土地	4,368		4,324		4,324	
(5) 建設仮勘定	126		1		1	
有形固定資産合計	16,885	21.5	15,971	20.2	16,122	19.5
2. 無形固定資産	1,344	1.7	1,336	1.7	1,433	1.7
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	8,311		10,896		12,052	
(2) 長期貸付金	154		144		150	
(3) 繰延税金資産	2,962		1,482		1,219	
(4) その他	4,506		4,535		4,508	
投資損失引当金			13		13	
貸倒引当金			9		10	
投資その他の資産合計	15,936	20.3	17,036	21.5	17,907	21.6
固定資産合計	34,166	43.5	34,344	43.4	35,463	42.8
資産合計	78,421	100.0	79,196	100.0	82,838	100.0

(単位：百万円)

区 分	前第1四半期末 平成17年6月30日現在		当第1四半期末 平成18年6月30日現在		前連結会計年度末 平成18年3月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%		%
流動負債						
1. 支払手形及び買掛金	4,653		4,929		4,912	
2. 短期借入金	200		1,200		200	
3. 1年以内返済予定長期借入金	777		3,277		3,277	
4. 1年以内償還社債	3,900				3,900	
5. 未払費用	7,956		9,181		8,625	
6. 未払法人税等	188		254		426	
7. 繰延税金負債	2		3		3	
8. その他	5,098		5,235		5,011	
流動負債合計	22,775	29.0	24,082	30.4	26,356	31.8
固定負債						
1. 長期借入金	3,860		583		777	
2. 退職給付引当金	3,508		3,083		3,098	
3. 役員退職慰労引当金	351		418		431	
4. 長期未払金	1,271		582		1,271	
5. その他	77		62		64	
固定負債合計	9,068	11.6	4,730	6.0	5,643	6.8
負債合計	31,843	40.6	28,812	36.4	32,000	38.6
(少数株主持分)						
少数株主持分	803	1.0			866	1.1
(資本の部)						
資本金	8,910	11.4			8,910	10.8
資本剰余金	8,684	11.1			8,684	10.5
利益剰余金	27,317	34.8			30,336	36.6
その他有価証券評価差額金	873	1.1			2,039	2.4
為替換算調整勘定	12	0.0			1	0.0
自己株式	0	0.0			0	0.0
資本合計	45,773	58.4			49,971	60.3
負債、少数株主持分及び資本合計	78,421	100.0			82,838	100.0

(単位：百万円)

区 分	前第1四半期末 平成17年6月30日現在		当第1四半期末 平成18年6月30日現在		前連結会計年度末 平成18年3月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(純資産の部)						
株主資本						
1. 資本金			8,910			
2. 資本剰余金			8,684			
3. 利益剰余金			30,622			
4. 自己株式			0			
株主資本合計			48,216	60.9		
評価・換算差額等						
1. その他有価証券評価差額金			1,292			
2. 為替換算調整勘定			0			
評価・換算差額等合計			1,293	1.6		
少数株主持分			873	1.1		
純資産合計			50,383	63.6		
負債及び純資産合計			79,196	100.0		

連結損益計算書

(単位：百万円)

区 分	前第1四半期 自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日		当第1四半期 自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日		前連結会計期間 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売上高	29,746	100.0	30,768	100.0	119,706	100.0
売上原価	19,750	66.4	21,107	68.6	80,516	67.3
売上総利益	9,996	33.6	9,660	31.4	39,190	32.7
販売費及び一般管理費						
1. 人件費	1,771		1,879		7,496	
2. 退職給付費用	97		92		201	
3. 役員退職慰労引当金繰入額	63		34		141	
4. 代理店手数料	4,463		4,487		17,579	
5. 貸倒引当金繰入額	3		0		1	
6. 賃借料	287		312		1,195	
7. 減価償却費	127		150		565	
8. その他	1,166		1,322		4,913	
販売費及び一般管理費合計	7,979	26.8	8,280	26.9	32,094	26.8
営業利益	2,016	6.8	1,380	4.5	7,095	5.9
営業外収益						
1. 受取利息	1		2		12	
2. 受取配当金	48		55		75	
3. 持分法による投資利益	6		20			
4. 賃貸料収入	25		22		92	
5. 字幕放送助成金	44		32		44	
6. 保険解約益			18		50	
7. 貸倒引当金戻入益	32					
8. その他	24		23		147	
営業外収益合計	183	0.6	174	0.6	423	0.3
営業外費用						
1. 支払利息	50		25		196	
2. 為替差損	28				66	
3. 持分法による投資損失					0	
4. リース解約損					68	
5. その他	11		6		195	
営業外費用合計	89	0.3	32	0.1	528	0.4
経常利益	2,110	7.1	1,522	5.0	6,990	5.8



区 分	前第1四半期 自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日		当第1四半期 自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日		前連結会計期間 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
特別利益						
1. 持分変動益					497	
特別利益合計					497	0.4
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,110	7.1	1,522	5.0	7,488	6.2
法人税、住民税及び事業税	204	0.7	200	0.7	1,538	1.3
法人税等調整額	682	2.3	472	1.5	1,387	1.1
少数株主利益(減算)	31	0.1	25	0.1	94	0.1
四半期(当期)純利益	1,191	4.0	824	2.7	4,468	3.7

## (セグメント情報)

前第 四半期連結会計期間(自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 6月30日)

(単位：百万円)

	放 送 業	ラ イ ツ 業	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	26,664	3,082	29,746		29,746
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	120	44	165	(165)	
計	26,784	3,127	29,912	(165)	29,746
営業費用	25,122	2,704	27,826	(97)	27,729
営業利益	1,662	422	2,085	(68)	2,016

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業区分の主要な事業内容

(1) 放 送 事 業 ..... テレビ広告枠の販売、番組の販売、BS放送関連、番組の制作・技術等

(2) ラ イ ツ 事 業 ..... 放送番組の周辺権利を利用した事業、映画出資事業、イベント事業、音楽著作物の管理等

前連結会計年度(自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)

(単位：百万円)

	放 送 業	ラ イ ツ 業	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	107,190	12,516	119,706		119,706
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	495	190	686	(686)	
計	107,686	12,707	120,393	(686)	119,706
営業費用	101,374	11,656	113,030	(419)	112,611
営業利益	6,312	1,051	7,363	(267)	7,095

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業区分の主要な事業内容

(1) 放 送 事 業 ..... テレビ広告枠の販売、番組の販売、BS放送関連、番組の制作・技術等

(2) ラ イ ツ 事 業 ..... 放送番組の周辺権利を利用した事業、映画出資事業、イベント事業、音楽著作物の管理等

当第 四半期連結会計期間(自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日)

(単位：百万円)

	放 送 業	ラ イ ツ 業	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	27,404	3,363	30,768		30,768
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	284	148	432	(432)	
計	27,689	3,511	31,200	(432)	30,768
営業費用	26,724	3,026	29,750	(362)	29,388
営業利益	965	484	1,450	(70)	1,380

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業区分の主要な事業内容

(1) 放 送 事 業 ..... テレビ広告枠の販売、番組の国内地上波放送局向け販売、BS放送関連、番組の制作・技術等

(2) ラ イ ツ 事 業 ..... 放送番組の周辺権利を利用した事業、映画出資事業、イベント事業、音楽著作物の管理等

3. 各事業区分の主要な事業内容の変更

従来番組の販売は、海外事業者向けのものを含めて全て放送事業としておりましたが、海外事業者等への番組の販売（放送許諾）につきましては、マーチャндаイジング等他の周辺権利の使用と併せた全権利（オールライツ）の包括的な許諾が一般的となってきたことから、放送事業よりライツ事業に変更しました。但し、国内地上波放送局向け番組販売は当グループのネットワーク（TXN）放送網を補完するための事業であるため、引き続き放送事業に含めております。

なお、前年同四半期及び前連結会計年度のセグメント情報を、変更後の事業内容に基づき作成した場合、次のようになります。

前第 四半期連結会計期間(自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 6月30日)

(単位：百万円)

	放 送 業	ラ イ ツ 業	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	26,076	3,670	29,746		29,746
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	264	77	341	(341)	
計	26,340	3,747	30,088	(341)	29,746
営業費用	24,887	3,115	28,003	(273)	27,729
営業利益	1,453	632	2,085	(68)	2,016

前連結会計年度(自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)

(単位：百万円)

	放 送 業	ラ イ ツ 業	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	104,527	15,179	119,706		119,706
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	837	330	1,168	(1,168)	
計	105,364	15,510	120,875	(1,168)	119,706
営業費用	99,693	13,818	113,512	(901)	112,611
営業利益	5,671	1,691	7,362	(267)	7,095

## 〔参考〕財務諸表

## 貸借対照表

(単位：百万円)

区 分	前第1四半期末 平成17年6月30日現在		当第1四半期末 平成18年6月30日現在		前事業年度末 平成18年3月31日現在	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産	41,166	55.2	41,929	55.9	44,747	56.7
固定資産	33,448	44.8	33,097	44.1	34,232	43.3
1. 有形固定資産	16,343	21.9	15,478	20.6	15,621	19.8
2. 無形固定資産	1,425	1.9	1,346	1.8	1,454	1.8
3. 投資その他の資産	15,679	21.0	16,273	21.7	17,156	21.7
資産合計	74,615	100.0	75,027	100.0	78,979	100.0
(負債の部)						
流動負債	24,418	32.7	26,352	35.1	29,212	37.0
固定負債	8,554	11.5	4,154	5.6	5,078	6.4
負債合計	32,972	44.2	30,506	40.7	34,290	43.4
(資本の部)						
資本金	8,910	11.9			8,910	11.3
資本剰余金	8,684	11.6			8,684	11.0
利益剰余金	23,176	31.1			25,066	31.7
その他有価証券評価差額金	871	1.2			2,028	2.6
自己株式	0	0.0			0	0.0
資本合計	41,642	55.8			44,689	56.6
負債及び資本合計	74,615	100.0			78,979	100.0
(純資産の部)						
株主資本			43,239	57.6		
評価・換算差額等			1,281	1.7		
純資産合計			44,521	59.3		
負債及び純資産合計			75,027	100.0		

損益計算書

(単位：百万円)

区 分	前第1四半期 自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日		当第1四半期 自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日		前事業年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	27,036	100.0	27,594	100.0	108,365	100.0
売上原価	18,123	67.0	18,978	68.8	73,440	67.8
売上総利益	8,912	33.0	8,616	31.2	34,924	32.2
販売費及び一般管理費	7,383	27.3	7,714	27.9	29,617	27.3
営業利益	1,529	5.7	901	3.3	5,306	4.9
営業外収益	516	1.9	653	2.3	770	0.7
営業外費用	93	0.4	35	0.1	423	0.4
経常利益	1,951	7.2	1,519	5.5	5,653	5.2
税引前四半期(当期)純利益	1,951	7.2	1,519	5.5	5,653	5.2
法人税、住民税及び事業税	59	0.2	2	0.0	892	0.8
法人税等調整額	632	2.3	436	1.6	1,353	1.3
四半期(当期)純利益	1,260	4.7	1,081	3.9	3,407	3.1

売上高の内訳

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 自平成17年4月1日 至平成17年6月30日		当第1四半期 自平成18年4月1日 至平成18年6月30日		前年同期比 増減金額	対前年同期 増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
		%		%		%
タイム収入	14,857	55.0	15,859	57.5	1,002	6.7
スポット収入	7,696	28.5	7,475	27.1	220	2.9
(小計)	(22,553)	(83.5)	(23,335)	(84.6)	(781)	(3.5)
番組販売収入	1,758	6.5	1,170	4.2	588	33.5
B S 収入	414	1.5	463	1.7	49	11.8
放送事業収入合計	24,726	91.5	24,969	90.5	242	1.0
ソフトライツ収入	2,060	7.6	2,590	9.4	530	25.8
イベント収入	196	0.7	34	0.1	161	82.4
その他の収入	53	0.2			53	100.0
ライツ事業収入合計	2,309	8.5	2,625	9.5	315	13.7
合 計	27,036	100.0	27,594	100.0	558	2.1

(注1)当第1四半期より放送事業及びその他事業の主要な事業内容を変更しております。事業内容の組替えの内容につきましては11ページをご参照ください。前年同四半期の売上高の内訳を変更後の事業内容に基づき作成した場合、次のようになります。

(注2)当第1四半期より「その他事業」から「ライツ事業」に名称を変更しております。

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 自平成17年4月1日 至平成17年6月30日		当第1四半期 自平成18年4月1日 至平成18年6月30日		前年同期比 増減金額	対前年同期 増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
		%		%		%
タイム収入	14,857	55.0	15,859	57.5	1,002	6.7
スポット収入	7,696	28.5	7,475	27.1	220	2.9
(小計)	(22,553)	(83.5)	(23,335)	(84.6)	(781)	(3.5)
番組販売収入	1,138	4.2	1,170	4.2	32	2.8
B S 収入	414	1.5	463	1.7	49	11.8
放送事業収入合計	24,106	89.2	24,969	90.5	863	3.6
ソフトライツ収入	2,680	9.9	2,590	9.4	90	3.4
イベント収入	196	0.7	34	0.1	161	82.4
その他の収入	53	0.2			53	100.0
ライツ事業収入合計	2,930	10.8	2,625	9.5	304	10.4
合 計	27,036	100.0	27,594	100.0	558	2.1